

事務事業名	介護保険運営等協議会運営事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠	老人保健法、老人福祉法		
政策名	総合計画体系 0:6 1:4 3:3:1:5	誰もが自立し、社会参加できる福祉環境づくり	所属部門	住民福祉 部	保健福祉 課	福祉 係(グループ)	
施策名		地域で支え合う福祉社会の実現	課長名	江口 久子	担当者名	西田 昌樹 (内558)	
基本事業名		一体的な行政施策の展開	予算科目	会計	款	項	目
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり		環境		次世代		
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度		全体計画の投入量を記入		
		↳ (開始年度 16 年度 ~)		↳ (年度 ~ 年度)			

事業概要	全体計画 (単位:千円)														
芽室町に住まれる全ての高齢者に対する施策の総合的な本計画に沿って高齢者福祉事業を展開する。	<table border="1"> <tr><td>特定財源</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>事業費計 (A)</td><td></td></tr> <tr><td>正規職員従事人数</td><td></td></tr> <tr><td>人件費計 (B)</td><td></td></tr> <tr><td>トータルコスト(A)+(B)</td><td></td></tr> </table>	特定財源		一般財源		その他		事業費計 (A)		正規職員従事人数		人件費計 (B)		トータルコスト(A)+(B)	
特定財源															
一般財源															
その他															
事業費計 (A)															
正規職員従事人数															
人件費計 (B)															
トータルコスト(A)+(B)															

1 現状把握の部 (DO)									
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)									
16年度実績 審議会委員に対して、現行計画の進捗状況の報告をし、計画書に沿って事業展開をする。	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない								
17年度計画 計画見直しの年のため、町が審査会に諮問し見直しし、新たな計画を立てる。	<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 審議会開催数</td><td>回</td></tr> <tr><td>イ 計画書に沿った事業数</td><td>事業</td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア 審議会開催数	回	イ 計画書に沿った事業数	事業	ウ	
名称	単位								
ア 審議会開催数	回								
イ 計画書に沿った事業数	事業								
ウ									
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 芽室町に住んでいる全ての高齢者	<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 芽室町の高齢者</td><td>人</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア 芽室町の高齢者	人	イ		ウ	
名称	単位								
ア 芽室町の高齢者	人								
イ									
ウ									
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 全ての高齢者が住み慣れた地域で元気に安心して暮らせる。	<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 元気高齢者(介護認定になっていない高齢者)の割合</td><td>%</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア 元気高齢者(介護認定になっていない高齢者)の割合	%	イ		ウ	
名称	単位								
ア 元気高齢者(介護認定になっていない高齢者)の割合	%								
イ									
ウ									
結果(どんな結果に結び付けるのか) 質の高い高齢期を迎えることができる。	<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 芽室町の高齢者福祉サービスに満足している高齢者 / 全高齢者</td><td>%</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア 芽室町の高齢者福祉サービスに満足している高齢者 / 全高齢者	%	イ		ウ	
名称	単位								
ア 芽室町の高齢者福祉サービスに満足している高齢者 / 全高齢者	%								
イ									
ウ									

(2) 総事業費・指標等の推移								
	単位	14年度 (実績)	15年度 (実績)	16年度 (実績)	17年度 (見込)	18年度 (目標)	19年度 (目標)	年度 (最終目標)
投入量	特定財源	千円			0	0		
	一般財源	千円						
	その他	千円						
	事業費計 (A)	千円			0	0	0	0
	正規職員従事人数	人			2	2		
	人件費	千円			0.0040			
	人件費計 (B)	千円			37	0	0	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円			37	0	0	0
活動指標	ア 回				1			
	イ 事業				58			
対象指標	ア 人							
	イ							
	ウ							
成果指標	ア %							
	イ							
	ウ							
上位成果指標	ア %							
	イ							
	ウ							

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か? 全ての高齢者が住み慣れた地域で元気に暮らせるための、健康づくり・介護予防・福祉・医療の施策やサービスを総合的・一体的にとり進めるため。	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 介護保険制度の導入、介護保険制度の見直し、財政の悪化など環境は変化している。
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 特になし。	

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価						
目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由]	<input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由]	3 改革・改善方向の部へ	計画を立て実行することにより上位計画である町の総合計画につながる。	
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由]	<input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由]	3 改革・改善方向の部へ	町の施策としての計画のため、作成から手を引くことはできない。	
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由]	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由]	3 改革・改善方向の部へ	町の規模に合った計画を作っていることから拡大も縮小もない。	
	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [原因]	<input type="checkbox"/> 余地がない [理由]	3 改革・改善方向の部へ	より実行可能な計画の樹立。	
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	3 改革・改善方向の部へ 【具体的な影響】 [問題解決策]	3 改革・改善方向の部へ 法律で作成が義務付けられているため。	
有効性 評価	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業)		介護保険事業計画と一体的に実施していることから統廃合は可能。		
		<input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能	<input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない	3 改革・改善方向の部へ	[理由]	
		<input type="checkbox"/> 他に手段がない [理由]				
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input type="checkbox"/> 貢献した	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献していない	[具体的に]	[全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由]	
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無	<input type="checkbox"/> 影響有	3 改革・改善方向の部へ 【具体的な影響】 [問題解決策]	3 改革・改善方向の部へ 予算がないため、介護保険係で予算化している。	
	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 可能	<input type="checkbox"/> 不可能	3 改革・改善方向の部へ [理由]	コンサルタントへの委託。	
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない	[理由]	3 改革・改善方向の部へ [理由]	町が作らなければならない計画のため、受益者の負担は考えられない。

3 改革・改善方向の部(PLAN)																		
(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input checked="" type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 実効性のある計画にするために、毎年の見直し点検を徹底し、次年度事業への反映をする。	(3)改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			×	維持低下		×	×
				コスト														
		削減	維持	増加														
成果	向上			×														
	維持低下		×	×														
(2)改革, 改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？ 計画の重要性を今一度再確認して事業を展開する。 計画の位置付けを重視し、計画に沿って事業展開をする。																		